

## 農業分野の状況と対応

### 1 農作物

#### (1) 水稻

- ・用水の濁りが少ない時を見計らって水田内への取水を行うなどの対応を行っている。
- ・生育への影響はない。

#### (2) トマト・きゅうり（園芸施設）

- ・かん水に用水の水を利用している場合は、濁りが少ない時を見計らってかん水を行うとともに、土砂の吸込みを防ぐためにポンプの取水口をネットで覆うほか、必要に応じてフィルターの掃除が容易な濾過器の追加設置を行っている。
- ・用水の濁りによりかん水を控えたり、フィルターの掃除等に手間がかかるものの、生育への影響はない。

#### (3) 果樹（ナシ）

- ・農薬散布の際、消毒液を薄めるために必要となる水について、井戸や用水のくみ置きにより確保している。
- ・取水場所からの運搬に手間がかかるものの、生育及び果実品質への影響はない。

### 2 農業用水路

- ・濁水に起因すると思われる土砂の堆積はほとんど見られず、現在において通水に影響は生じていない。
- ・セヶ用水・宮竹用水については、管理者である土地改良区が、停水期間に例年と同程度の土砂除去を行ったところである。

#### （参考1）指導状況

##### ① 水稻

- ・農家からの問合せに対応できるよう、営農推進協議会において濁水対策を関係機関で共有（県央 4/6、南加賀 4/7、石川 5/16）

##### ② 施設園芸（トマト、きゅうり）

- ・関係機関合同で現地巡回指導を実施（石川 4/19）

##### ③ 果樹（ナシ）

- ・生産者を対象とした栽培講習会を実施（石川 5/1）